

中野区立中学校における

特別支援教室（巡回指導）のご案内

——人と話すことが苦手で、自分から話しかけることができない

——文字を書くことが苦手……

学校生活を送る中で、お子さんが困っていることはありませんか？「性格の問題」「努力不足」などと思われがちですが、その背景に発達上の特性の課題が潜んでいる場合があります。

特別支援教室では、巡回指導拠点校（区立中野中学校）から巡回指導教員が各学校を訪問し、お子さんの困っていることを改善したり、得意な力を伸ばすために指導を行っています。

◆ 特別支援教室（巡回指導）って何？

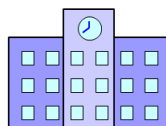
お子さんが学校生活をのびのびと過ごせるよう、学習や生活で困っていることを改善・克服するための指導を受ける場所です。指導を受けるお子さんは、週に1時間程度在籍学級を抜け、特別支援教室にて巡回指導教員の指導を受けます。また、巡回指導教員は特別支援教室での指導に加えて、在籍学級担任と連携し、在籍学級における指導の工夫についての支援も行います。

中野区では、令和3年度に全ての区立中学校に設置されます。



巡回指導拠点校

巡回指導教員



在籍校

- ・特別支援教室での指導
- ・在籍学級での支援
- ・在籍学級担任との連携

◆ 対象になるのは？

全般的な知的発達に遅れがなく、通常の学級の生活や学習に概ね参加できるものの、以下のような発達の特性により一部特別な支援を必要とするお子さんが対象です。

コミュニケーション



- ・他人の気持ちを読むことが苦手
- ・場の空気を読むことができず、その場に合っていない事を言ってしまう

気持ちの切り替え

- ・気持ちのコントロールが苦手
- ・自分の気持ちを言葉にすることが難しい



不注意・衝動性



- ・整理整頓が苦手
- ・回りのことが気になってしまい、集中することができない

特定の学習での困難

- ・特定の学習（読む、書く、計算など）が極端に苦手



◆ どんな指導を行っていますか？

指導は保護者や在籍校の先生と相談の上、お子さんの困っていることに合わせた指導を行います。

指導は、個別指導やグループ指導を組み合わせで行います。

以下は、例になります。



もっとスムーズに友達とコミュニケーションをとりたい。



例えば、ロールプレイ等を通して、相手や場面に応じた会話ができるような指導を行います。



授業の板書やプリントなどの説明文が多すぎると、わからなくなります。



例えば、学習内容の中で出てきた情報から、整理の仕方の指導を行います。



◆ 学習の補習は行いますか？

特別支援教室では、学習の補充や在籍学級での学習の遅れを取り戻すための指導は行いません。面談や知能検査などから、発達の特性により一部の学習に困難がでているとわかった場合には、その状態を克服するための学び方の指導を行います。

◆ 巡回指導教員と保護者が話すことはできますか？

特別支援教室での指導については、保護者・在籍学級担任・巡回指導教員の三者で話し合いながらその内容を決定します。その他、三者面談や保護者会なども実施しています。

◆ 一度始めると、卒業するまで指導を受けることになりますか？

特別支援教室の指導内容については、定期的に巡回指導教員や在籍校教員で検討を行っています。また、年度末には指導の終了および継続についての検討を行います。指導を終了する場合には、生徒・保護者、巡回指導教員、在籍校教員で確認の上で行います。

◆ 利用したい場合、どこに相談すればいいですか？

まずは、在籍学級担任や特別支援教育コーディネーターへご相談ください。在籍校内にて、お子さんの巡回指導の利用について話合います。在籍校の話合いにて「指導が必要」となりましたら、保護者から拠点校（中野中）と教育委員会事務局特別支援教育係に連絡の上、巡回指導教員と面談していただきます。

★お問い合わせ★

教育委員会事務局

子ども特別支援課特別支援教育係

電話 03-3228-5557

中野中学校 特別支援教室（直通）

電話 03-3389-1473